食物アレルギー・アナフィラキシー対応研修会実施要項（例）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　○○学校保健部

１　目的　　学校におけるアレルギー対応は，その有病者数の増加に伴い，学校における重要課題の一つとなっている。平成24年12月に小学校で，学校給食終了後に食物アレルギーによるアナフィラキシーショックの疑いにより児童が亡くなる事故が発生した。

　食物アレルギーの本校にはエピペンを持参している児童（生徒）も○名いることより，学校危機管理の一貫として，アレルギー対応の理解と緊急時のエピペンの使用も含めた対応について学ぶ事を目的とする。

２　日時　　平成○年4月○日（○）　15：30～17：00

 ○春休み中の職員会議終了時実施

 ○考査期間中の午後実施　等

３　会場　　視聴覚室

４　対象者　本校教職員全員

５　講師　　教諭○○○○

県教委学校保健研修会（食物アレルギー・アナフィラキシーの対応を考える）受講

６　日程

　　15：30~16：10　食物アレルギーの基礎知識

　　16：10~16：25　本校エピペン所有者の共通理解

　　16：25~17：00　実技演習・エピペントレーナーの使用方法

　　　　　　　　　　　　　　・緊急時対応シミュレーション

【各学校での日常の工夫】

○エピペン保有児童生徒の写真を職員室の児童生徒の見えないところに掲示

○エピペン保有児童生徒の保管場所を掲示

○救急時対応について各教室に掲示

○食物アレルギー取組プランや学校生活管理指導表等の保管場所の共通理解